

お西さん

2005

9-10



残暑厳しい頃、早や九月（秋季彼岸会）又、各寺院より御正忌報恩講の便りが送られて来る頃ともなりました。「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉が有りますが寒い寒いと愚痴が出る季節もすぐやっつてきます。

報恩講の始まりは聖人様の三十三回忌法要を第三代宗主覚如上人が務められてよりと、伝統ある法要が御正忌報恩講の出発点で有ります。毎年御本山「二月九日より十六日」まで、その他各別院、函館別院では「十月十三日より十六日」まで執行しております。

「五濁悪世」の迷界を流転している「煩惱具足・罪悪深重」の私達を必ず救わずにおかない阿弥陀如来様より恵まれた他力の信心ひとつで凡夫の私達が浄土に生まれさせて下さるお念仏一つを開顕してくださった宗祖親鸞聖人様の九十年のご生涯をしのびつつ「世の中安穩なれ仏法ひろまれかし」のお心を体し、このご勝縁を有難度うございます。おかげ様でと報恩感謝の心得で日々を送りたいものです。

輪番 波多野 昭方

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

報恩講のため10月11日(火)~17日(月)までの間
月忌参りはお休みさせていただきます。ぜひ、ご本堂にお参り下さい。

秋季彼岸会

日時

九月二十一日(水)

午後二時三十分より

台町彼岸会

九月二十四日(木)

二十四日(土)

午後二時三十分より

東川町 本院本堂にて

講師

北海道教区 空知北組 教證寺

森田 清氏

●本院納骨堂及び台町墓地におきまして
二十二日(木)～二十四日(土)まで
おつとめを致します。

●二十三日(金)は本院にてラムネとおだんごを
用意致しますのでどうぞご利用下さい。

●秋のお彼岸は、お花の販売は致しておりません。

宗祖親鸞聖人

報恩講

親鸞聖人の三十三

回忌にあたり聖人への
感謝を表したことに由
来する、お寺での年間
最大の行事です。

親鸞聖人がすべてを

かけて伝えようとした
教えを聞けるご法話、
親鸞聖人の激動に満ち

た生涯を絵と文章でま

とめた「親鸞聖人伝絵

(御伝鈔)」、親鸞聖人への
感謝を表したお参り、
ふだんは見ること聞く
ことのできないことが
あります。

まずはお越し下さ
い。かけがえのないこと
に出会いましょう。

日時

十月十三日(木)

午前十時三十分より

台町報恩講

十月十三日(木)～十六日(日)
午後二時三十分より

東川町 本院本堂にて

講師

北海道教区 上川南組 永楽寺

永江 竜心氏

今月のわんこ



今回紹介させて頂きます「わんこ」
は、当別院仏教青年会会長の渡辺敬
史さんのお宅(上磯町七重浜三丁目)で飼
われている、ロングコートチワワのプリ
ンちゃん(二歳・メス)です。

プリンちゃんは、渡辺家のアイドル
的存在です。仕事が終わって帰ってき
た時には、愛らしい表情と仕草で迎
えてくれるそうです。寝るときには
家族一緒に川の字になって寝ているそ
うです。まさしく渡辺家の「長女」で
すね!! 目の中に入れても痛くない
というのがうなずけます。また「歳く
らいなので、やんちゃな所があります
が、これからの成長が楽しみになっ
てきます。

西村

お西さん 盆おどりの 思い出スナップ集

★7月23日(土)、毎年恒例の盆踊りが西別院境内にて行われました。天気にも恵まれ、「例年以上に楽しめる盆踊り!」を実感されたのではないのでしょうか?
 函館斗燃衛組による迫力溢れるYOSAKOI、龍谷幼稚園年長さんが踊ったカワイイ「YOSAKOIソーラン」を見ながら、美味しい焼き鳥・おでんを食べました。もちろん冷たいビールも欠かすことは出来なかったですね!
 そして楽しい盆踊りのフィナーレを飾ったのは、函館で人気急上昇中の別院若手僧侶によるキシケンサンバ!! 斗燃衛組もタジタジの素晴らしい身のこなしでした。来年もぜひ遊びに来て下さい。キシケンサンバⅢ?がみなさんを待ってるかもしれませんよ。



● 大人気!キシケンサンバ!!



● 函館斗燃衛組によるYOSAKOI。



● 龍谷幼稚園年長さんによるYOSAKOI。





親鸞聖人に逢う

第四回

(全四回)

求道と往生 そして継承

阿弥陀仏の教えを今度は人々に伝え残す道を歩み始めた親鸞聖人。それでも最晩年に至るまで苦悩の続いた半生は、伝道という名の求道でした。

執心

越後より関東に移り住み始められた四十二歳の頃、飢饉や干ばつに苦しむ農民たちを見かねた親鸞聖人は、ご利益を与えるために、阿弥陀仏の教えが書かれ

た経典「浄土三部経」を千回読もうとしました。しかし四・五日後にやめられました。この行いが教えとはかけ離れたまぢがったものだと思感されたからです。「阿弥陀仏にすべてをまかせて念仏申すほかに何も

いらぬのに、私は自分の力で雨を降らそうとした。私はまだ自分の力を頼りにしていた。」この出来事は二十年近く後に夢に見てしまふほど、親鸞聖人の中に残つていったのです。

執筆

関東に移られてからの約二十年、親鸞聖人はこの地で多くの人々に阿弥陀仏の念仏の教えを伝えられ、何人も代表となる門弟が育つていきました。そして六十二歳の頃、関東を離れて京都へと戻られました。

この地の門弟たちがしっかり育つたと判断したから、などその理由は諸説ありますが、いずれにせよ京都に戻つてからは本格的な執筆が始められました。主著の「教行信証」は何度も手直しが増えられ、その他にも十を超える著作を書き残され、書に向かう姿勢は実に八十五歳を過ぎた最晩年まで続きました。

義絶

この真摯なまでに学び残そうとされた思いは、法然上人に学んでから経てきた幾多の歳月と出来事があつたからこそかもしれませぬ。

親鸞聖人が関東の門弟などに宛てられた手紙の多くが今に残っています。遠く離れた地にいる門弟からの問いに答え、併せて近況などを報告されており、教えを理解する手がかりと当時の状況を知ることができる貴重なものです。そこ

には、大きな出来事が生々しく記録されていました。関東を離れて長い年月が経つた頃、親鸞聖人の元に届き始めたのは、関東の混乱した状況でした。通信も交通も未発達だったこの時代、京都と関東は現代よりもずっと大きな隔たりがありました。有力な門弟が育ち基盤が確立されていたとは言え、密教などの異なる教えが古くから深く根付いていた地、親鸞聖人が不在となり数十年経つ内に、とうとう門弟たちの間で教えに対する理解の食い違いが大きくなり、それに伴い争いが目立ち始めたのです。これを心配した親鸞聖人は高齡の自分に代わり、ずっとそばで教えを伝えてきた息子の善鸞を派遣されました。これで事態は収まるかと思われました。ところがしばらくして聞こえてきたのは、善鸞の過ちだったのです。関東で善鸞が全くまぢがった教えを伝えており、しかも「それこそ



「親鸞聖人御絵伝」臨終の場面

が自分だけが父親鸞より授かった正しい教えなのだ」と言っている、と。これを聞きつけた親鸞聖人は二つの結論を出され、手紙を送られました。「親鸞が子の義おもいきりて候なり」、つまり善鸞に対して親子の縁を断ち切ったのです。聖人八十四歳の時のことでした。はたして親鸞聖人の辛さは、一体どれほどのものだったのでしょうか。

しかし、この善鸞の事件については、今なお完全に明らかにはなっていません。実は善鸞の方がまちがっていなかったのに、勢力争いから誤った情報が行き来されてしまった、という説もあります。いずれにせよこの事件は、教えが正しく伝わるのがいかに難しいかを物語っています。

往生

親鸞聖人について往生の時がやってきました。その年九十歳、娘と門弟らに看取

られながらの往生でした。そして門弟たちによって火葬され、お骨を納めた墓碑と廟堂が建てられました。

当時は高僧と言われる人が死に至る時には奇跡のような出来事が起こるものだと言われていました。しかしこの風潮を全く気にも留めないかのように、親鸞聖人の往生の様子は記し残されています。

病床に臥してから念仏を称え続け、やがて念仏の息絶え終わった、静かな静かな臨終。そして、存命の頃の親鸞聖人が語っていたとされ



【親鸞聖人御絵伝】火葬の場面

る「私の遺体は川に流して魚のえさにもしてくれ」という言葉。これらのことは、教えの内容をそのまま表したものだといえます。

本人がどんな立派な死を迎えるか、残された者がどんな立派なことを死後にしてあげるか、そういった我々が心配することなどまるで問題にすることなく、阿彌陀仏の願いによって念仏申す者が仏となることを表しています。

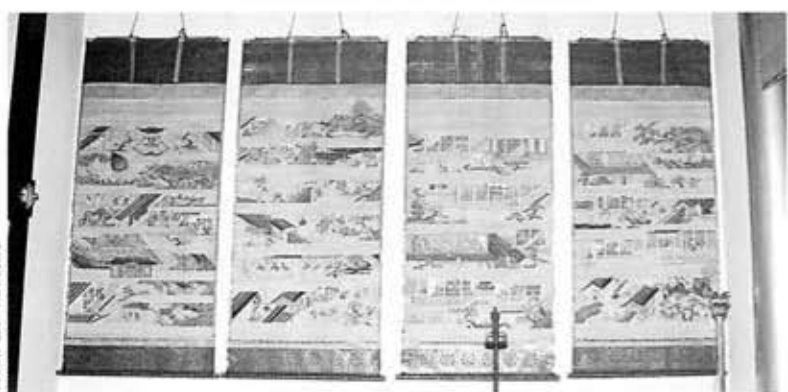
継承

この親鸞聖人の墓碑と廟堂が発展して、やがて現在の本願寺が確立されていきました。こうして親鸞聖人が出遇い広めていった教えは後世に伝えられていくのです。

親鸞聖人の曾孫である覚如上人は、聖人の三十三回忌にあたり、親鸞聖人への感謝を述べた「報恩講式」を作られ、さらに翌年、自ら足で関東などを訪ね歩き

親鸞聖人の生涯を絵と文章でまとめた「親鸞聖人伝絵」を製作されました。そして蓮如上人をはじめ多くの人々によって、阿彌陀仏の教えが広く世に伝えられ、今日に至ります。

親鸞聖人に出会ったことのない人々が、親鸞聖人を慕い、親鸞聖人の伝えられた教えをまた世に伝えていくのです。



【親鸞聖人御絵伝】

最後に

みなさんは親鸞聖人をおのように感じられましたか？それは人によっての違いがあることと思います。

ただ言えるのは、何一つごまかすことのなかった人、だったことではないでしょうか。高僧でもなく、偉人でもない。生きていくこの世界のすべてが移り変わるという事実、自分の中の欲にまみれた確かさのない心、それらから目をそむけることができない、そんな人だったからこそ、阿彌陀仏の教えの確かさを感じていかれたのではないのでしょうか。そして、同じ世界に生き同じ心を持った私たちに、この確かさを伝えて下さいました。

十月、この別院でも報恩講が行なわれます。親鸞聖人に触れる行事にぜひお越し下さい。親鸞聖人との出逢いが、皆様にとつての、このすばらしき教えとの出遇いとなりますように。

教化団体だより

■青年会だより

八月六日にゴミ拾い清掃活動をおこないました。場所は東川町のグリーンベルトです。午後三時からの作業でしたが、日差しは強く蒸し暑い中の清掃活動となりました。ボランティア専用ゴミ袋と火バサミを手に二時間黙々と取り組みました。別院に戻り、拾ったゴミを分別し作業完了！予想以上のゴミにゴミ拾いをした満足感とこんなに落ちていくんだなあという残念な思いをしました。



ボランティアに参加する

というのとはなかなか気がのらないのですよね。道路のあき缶拾いや、海岸のあき缶、ゴミ拾いなど、あんなまりうれしくない。こんな気持ちで参加しても、ボランティアとはいえないのかもしれないですね。ボランティアとも違いますね…なんて言うのでしょうか？イヤンティア？

しぶしぶ参加してみると、道路脇のあき缶やゴミのほい捨ての多いことに驚きます。普段、何気なく見過ごしているけど、いつか、誰かが拾ってきれいにしないと、道路も海岸もゴミの山になるのかもしれない。しぶしぶでも、終えたときには、すがすがしい気分になつていたりします。変ですね。でも奉仕を「させていただく」というには、まだまだですが…。

永江

■ボーイスカウト

だより

去る七月二十六日より三十日の五日間、帯広にて北海道東北ブロックスカウトキヤンポリー（全北海道東北大会）が開催され別院ボーイスカウトから五名、カブスカウトから十六名の子供達が函館三団と札幌四団の合同チームで参加しました。



あいにく台風八号と重なり初日から雨の中テント設置、強風、豪雨の中のプログラム、台風一過無風で三十度

近い灼熱の撤収作業とフルコースで自然を満喫してきました。悪天候の為、殆どのプログラムが中止や変更となる中、班員と協力しながら飯盒炊飯や物見やぐら製作などボーイスカウトの本来的姿である野外活動を楽しんでいました。

長期キャンプならではの経験に子供達は一回り大きくそして黒く元気に帰ってきました。

高倉



■覚信尼会だより

先日、八月二十二日に覚信尼会市内散策で函館山に行つてまいりました。前日に大雨となり、きれいに夜景が見られるのかな、と心配していましたが、当日は雨も上がり、霧の全くない絶好の夜景日和となりました。

した。会員の皆様は地元の方々ばかりですが、好条件でないとなかなか見ることが出来ない夏の夜景を目前にいたしましたら、まるで観光客かのように心躍らせ、はしゃいでいらつしました。もちろんこの私もその中のひとりでした。

毎日のように函館山を見上げることはありましても、山に登り、函館の景色を見ることはなかなかないものです。近くにあり、すぐに行ける場所でしたら「いつでも行けるから」と足を延ばさないものです。市内を散策し、新たな発見がたくさんあるこの行事は本当にすばらしいなと思わせて頂きました。皆様も自分の住んでいる町を散策してみてはいかがですか？

西光寺



ようこそ常例布教へ

◆九月十二日(月)～十六日(金)
午後二時三十分

北海道教区 北見東組 秀岳寺

山本 秀道氏

◆十月は報恩講のためお休み

お悔やみ申し上げます

永代経懇志ありがとうございました

ちよこつらとんき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させていただきます。

いつしかに我が背の上や 秋桜

東川町 山口昭平さん

さとうきび 葉裏うねりし 沖繩忌

美原五丁目 木村栄子さん

独善の我がまま許すみ仏の


ふかき笑み超ゆ 手合わすころ

大縄町 大辻子 信隆さん

吊いの花東岸にただよいて
人影あはし 盆の日暮れは

湯浜町 土矢成道さん

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。
採用された方には、記念品を贈呈致します。

 **あて先** 函館市東川町12の12
本願寺函館別院内 お西さん担当係迄

テレフォン法話順番表

- 8月28日(日)～ 9月 3日(土)…高 倉(参)
- 9月 4日(日)～ 9月10日(土)…村 上(参)
- 9月11日(日)～ 9月17日(土)…平 田(承)
- 9月18日(日)～ 9月24日(土)…9月常例講師
- 9月25日(日)～ 10月 1日(土)…秋季彼岸講師
- 10月 2日(日)～ 10月 8日(土)…西 村(承)
- 10月 9日(日)～ 10月15日(土)…岸 井(承)
- 10月16日(日)～ 10月22日(土)…西 光 寺(承)
- 10月23日(日)～10月29日(土)…報恩講講師
- 10月30日(日)～11月 5日(土)…永 江(承)

24時間お好きなときにいつでもどうぞ


 0138 27局 2424番

お便り大募集

仏教に関するご質問等、どんなことでも結構です。
「お西さん」にて、お答えしますので、編集部迄
お手紙でお寄せ下さい。

表紙大募集

趣味の絵や写真で表紙を飾りませんか？
アマチュア・セミプロ・自薦・他薦は問いません。
編集部までご連絡下さい。

 **あて先** 函館市東川町十二の十二 本願寺函館別院内
お西さん担当係迄
お電話 0138 23 0647

編集後記

▼なついあつが終わりました。あつ、間違えました。
暑い夏が終わりました。あまりの暑さで間違え
ました。

▼息子が歩くようになりました。一歩ずつ確かめる
ように。私も見習って二つひとつのことを大切に確
認しながら過ごしたいものです。

岸井 永江

★スイミング教室の日

耳まで水をつける練習をしてから、幼稚園に帰って来て、子ども達に「耳を水につけたらどんな音がしたかな?」と聞いてみると…。

子ども 1「シラー、シラー」

子ども 2「カチッ、カチッ」

子ども 3「サー」

子ども 4「ぶくぶくぶく」

子ども 5「きく組の子どもの声」等と、あちこちから沢山の声が聞こえてきました。



★子どもの靴が新しくなって

先生「Hくんの靴、かっこいいね〜。」

Hくん「先生にも買ってやる!!」

先生「ほんとう!?!」

Hくん「お母さんからもらって。(お金)」

先生「あ、あ、ありがとう…。」



★運動会写真のお父さんの競技

『二人三脚』を指さして…

Rくん「ねえ、Kくん!大きくなったら、龍谷幼稚園に子どもを入れて、これやろうね!」

Kくん「うん!!約束だよ!!」

Rくん「うん!!」

と、あまりにも楽しそうな写真を見て、大人になって子どもを龍谷幼稚園入れないと競技が出来ないと思っている可愛らしい姿に、「いつでも出来るよ!!」とは言えないK先生でした。



預かり保育 さんさん 灿灿 クラブ ご案内

- ◎お仕事をしているお母さんのために。
- ◎用事でしばらくみて欲しい人のために。
- ◎幼稚園の保育がすんだあと夕方6時30分までお預かりします。

- ★対象 龍谷幼稚園児並びに2歳以上の弟妹
- ★担当 幼稚園の先生
- ★内容 保育終了後毎日/幼稚園振替日/夏・冬休み
- ★保育料 園までお問い合わせ下さい。

平成
17年度

園児募集

人の心のやさしさ(慈悲のこころ)を伝える宗教教育、それが **龍谷幼稚園** です。

願書受付中

龍谷幼稚園 ☎23-0274